

2018年度 ラファエラ・マリア会 臨時総会 議事録

開催日時：2018年9月20日(木) 10:40～11:30 場所：ラマリオ館

出席者：幹事47名(委任状43通) ※幹事総数135名

顧問(高倉校長先生)、役員(陶山優子、伊藤果、織田恵理子、増田けい、中山信子、高島あかね)、会報委員(成瀬夕子、大森美香、石丸愛、泉映里)、バザー委員(関眞子、増渕由美)、事務局(永井都志子)

司会：伊藤 果

議長：河野弘子(30期) 書記：高島 あかね

※資料：「2018年度ラファエラ・マリア会 臨時総会 次第」「2018年度 予算」「2018年度 バザー報告」

1. 開会のことば

2. 校歌斉唱(ピアノ伴奏：増田 けい)

3. 会長代行あいさつ (30期 陶山)

4月の総会より会長代行をさせていただいております30期の陶山と申します。雨の中、皆さんに来ていただき本当に感謝しています。つい先程3期の方がお怪我をされてしまいました。今日は会場が手狭なので、十分注意し、ゆっくりと進めていきたいと思っております。

また最近、日本中いつ何が起こるか分からない状況です。バザーの前週にあった西日本豪雨災害に対して、バザーで募金箱を置いたところ、多くの方々にご賛同いただきました。

スポーツ界では全米オープンで優勝された大坂なおみさんが話題になっていますが、私も硬式テニス部でした。役員になったのは硬式テニス部の前任者からのお誘いでした。そしてまた同じ硬式テニス部と一緒に汗した仲間の伊藤副会長と清泉に集っています。本当に素敵な学校に来るたびに、伝統ある学校で学べたことへの感謝が湧き上がってきます。

2017・2018年度の役員は、情熱を持った役員が多かったので多くの意見を交わしました。2年間という短い期間に、ラファエラ・マリア会の活動を知り、話し合っただけで変えていく作業をすることはとても大変でした。幹事の皆様方のお力をお借りして、なんとかやっていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

「清く、正しく、愛深く」の精神のもとに学んだ同窓生と、これからの未来の同窓生の

ために、末永くラファエラ・マリア会がお役に立てますようにお祈りし、挨拶に代えさせていただきます。

4. 顧問挨拶(高倉校長先生)

今日はお忙しいところ学校においでいただき、ありがとうございます。先程お怪我をされ

てしまった田中さんは、来てくださるたびに私に気合を入れてくださる方で、今日もお会いできてとても嬉しかったのですが、お怪我が軽く済むようにお祈りしています。

皆様には日頃色々なところで学校を支えていただき、ありがとうございます。学校の近況をお話しさせていただきますが、夏休み中に外壁の工事の1期が終了しました。3期までやる予定ですが、今回は約1億円かかったと聞いています。1963年に建った建物ですが、耐震は問題なく、建築家から「50年はもつ」とのご助言をいただいています。

私がここに来たのは中1の時ですので、14期の先輩より以前の方々はこの校舎で授業を受けていらっしゃいません。実は校長室に山積みされている古い写真があり、私以降の方では判別できないのではないかと思います。ラファエラ・マリア会に相談したところ、有志の方々が整理をしてくださいました。今日展示されている横須賀時代の他にも懐かしい写真が沢山ありますので、その宝を何らかの形で展示できたらと思っています。

それから、清泉小学校が創立75周年を祝うために準備を進めているという話を伺いました。もし古い写真や情報などを提供していただける方がいらっしゃいましたら、事務局の方にご連絡いただくと有難いです。そして、清泉小学校の1年後に75周年を迎える中学高等学校の方は何も決まっていない状況です。また、今週の土曜日と来週の月曜日に清泉祭があります。

中学音楽部がNHK音楽コンクール関東大会を突破し、10月8日にNHKホールで歌を歌うことになりました。その横断幕をようやく作り、バスの通路沿いのフェンスの所と大船駅に貼りました。ラファエラ・マリア会からの援助や皆様からのご寄付は、色々なところ

で有効活用させていただいております。また来年度もどうぞよろしく願いいたします。

最近の動きとして、生徒を外へ出し、模擬裁判や模擬国連などを体験させています。また

先生方には、海外に50校ある姉妹校に行っていただき、清泉ならではの交流ができたと思っています。また栄光学園が交流してきたフィリピンの学校の共学化に伴い、女子の受け入れを清泉で引き受けることになりました。また、ボストン・カレッジと一緒に行き

ませんか、と誘われました。費用は1人50万円ぐらいかかるものでしたが、ただの旅行ではなく、イエズス会が主催するリーダー研修会で、色々考えさせられる充実した内容でもあり、準備のための講演を上智大学で2日間無料で受けられるということで、3名参加してきました。それぞれ男子校、女子校で頑張っている学校の交流も一つのご縁かと思ひ、楽し

みにしております。

皆様、これからも清泉女学院をどうぞよろしく願いいたします。

5. 前期活動報告(1) … 副会長 伊藤 (30期)

※例年と異なる点についてのみ説明致します。

⑦ バザーへの参加 (バザー委員 30期 関) ※別紙参照

⑨ 聖心侍女修道会お墓参り

- ・ 昨年は鎌倉霊園に行ったので、今年は府中に行きました。
- ・ 埋葬されているシスター方のお名前が記載されている資料を置いておきますので、ご覧ください。

- ⑩ 「平成30年7月豪雨」(西日本水害) 支援金 50,000 円をカリタスジャパンへ寄付
 ・ バザーの時の募金で集まった 12,240 円に支援活動費の一部を足して 50,000 円としました。

6. 前期活動報告(2) … 会長代行 陶山(30期)

先の定期総会でご質問を受けて回答を持ち帰りました件について、ご報告いたします。

◎「ラファエラ・マリア会」恩師、シスター方の慶弔についてのお知らせ

次第の1~4以外に、

- ・ 歴代校長・顧問については、歴代会長にメールまたは電話にてお知らせする。
- ・ 役員が葬儀に参列する場合は、会として1万円程度の香典を用意する。

以上の点を今後引き継いでいきます。

◎臨時部活動支援金の振分けについて

在校生が部活動で活躍し、全国大会などに出場するための遠征費用がかかる場合を想定し、臨時部活動支援金30万円の予算枠を承認していただいております。どのようなルールの下に支出していくかを決めましたので、ご報告いたします。

- ・ 1団体、年1回を原則とし、関東近県以外の国内遠征先、全国大会相当に限り学校より要請があった場合、支援する。

※音楽部は、中学部と高校部の2団体となる

- ・ 支援額の上限は、1人5,000円とする。
- ・ 同窓会から遠征費用の支援を受けたクラブは、クラブ顧問を通じて結果の報告と可能であればホームページに掲載する写真を1枚提供してもらうようにする。
- ・ 海外遠征支援については、会の財政に負担のない範囲で行う。金額については、役員

会でその都度検討する。

なお、入会1年目より維持費(年会費)を納めていただくことにより、収入増になった

場合には、在校生支援のあり方を見直してもらうよう、この細則と共にきちんと役員に引き継いでいきます。

◎校長室保管写真プロジェクトについて

高倉校長先生からご相談いただいた写真の整理について、役員会ではなかなかお力になることができない状況だったため、役員経験者の先輩の方々にお力を貸していただきたい、とお願いしました。先輩方が6月より写真の整理をしてくださっています。お陰様で、写真の一部はバザーで展示することもできました。どのような形になるかは未定ですが、先輩方のお力をお借りして、会員の皆様に貴重で懐かしい写真を見て

いただけるようにしたいと思っています。

7. 前期会計報告 … 会計 織田 (32 期) ※資料参照

[I] 収入の部

(2)維持費：現在 650 口集まっており、順調にいけば前年度の 658 口を上回る見込み

(6) 寄付金：主にバザーの時に実施した各種募金とラマリヨ館内で通年設置している募金の合計額

[II] 支出の部

(3)活動費

①会報印刷費：紙面の大幅なりニューアルに伴い、前年度より約 30 万円の削減

②会報発送費：郵便送料が約 25% 値上げになったため、今回はヤマト運輸にて配送→予算内に収まった

(4) 学校、在学生支援

予算に従い、①奨学金 2 名分と②部活動協力支援 を支払った

[III] 特別支出

(1)大型施設設備費

・ラマリヨ館空調設備の老朽化に伴う設備工事の費用が、見積の 400 万円を大きく超え、5,136,000 円になった

→学校事務室の岩崎事務長さんに詳細な工事資料をご提供いただいた

→役員会で工事内容と金額について精査

⇒従来どおり工事金額の半額の 2,568,000 円を負担することが妥当と判断

→但、今年度は予算と同額の 200 万円を支払い、568,000 円は 2019 年度の予算に計上し、支払うこととする (学校側の上承済み)

8. 後期活動計画

次第書記載の通り

■質疑なし

9. 臨時総会・議長選出

議長：河野弘子(30 期)、書記：高島あかね(32 期)

幹事総数 135 名、出席幹事数 47 名 + 委任状 43 通 = 合計 90 名 ⇒ 過半数超で成立

10. 議事…会長代行 陶山(30 期)

第 1 号議案：維持費 (年会費) 支払終了時期について

定期総会において出席幹事様の多数決の結果は、終身支払 21 票、定期制 23 票と大変僅差だったため、役員会に持ち帰り検討した結果、「卒業後 50 年の定期制」を改めて提案します。理由は、幹事様からの支持と現行の支払時期と同じため、会員

様

から受け入れてもらいやすい、ということです。

■質疑なし

□反対 0、賛成多数 ⇒ 可決

第 2 号議案：会則の変更

「維持費」から「年会費」への名称変更と支払開始時期が入会 1 年目からに変更
に

なったことに伴い、会則文言の変更を提案します。皆様からご承認いただいた場合、11 月に高校 3 年の皆さんに同窓会入会案内状をお配りし、維持費(年会費)についてもお知らせします。また、同窓生の皆様には来年 5 月に発行予定の会報誌にてお知らせするスケジュールになっています。ホームページ上では速やかに掲載する予定です。

また、入会 1 年目から維持費(年会費)を納めていただくことから、会報誌の他にも会員の皆様向けに何かご用意できないかと役員会で検討中です。例えば、若い世代の皆様と同窓会の開催サポートとして同窓会開催はがきの作成サポート、宛名シールの無償提供などを検討中です。

■質疑なし

□反対 0、賛成多数 ⇒ 可決

◎先の定期総会で、現行以外の支払手段について検討しているか、とのご質問がありました。

⇒役員会で、会員の皆様の利便性向上という費用効果を検討中。現行手段は、ゆうちょ
よ

銀行への振替とインターネット振込の 2 本立て。

⇒世の中はキャッシュレス化へ動いている中、今新しい方法を採用するより、暫く情報収集を続けていた方が良いのではないかと、との結論に至る。

■議長・書記の解任

□ベルマーク(インクカートリッジ)の贈呈

11. 次年度の幹事・委員・役員選出について

・幹事：交代の有無にかかわらず、2019 年 2 月 28(木)日までにメールまたは FAX にて事務局宛に連絡

・委員・役員：2018 年 11 月 8 日(木)までに幹事様より事務局宛にメールまたは FAX にて連絡

12. 連絡事項 … 副会長 伊藤 (30 期)

・追悼会の該当期の幹事様は、総会終了後すぐに小会議室で説明をいたしますので、お
弁
当を 召し上がる前にお集まりください。

- ・清泉小学校が創立 75 周年（2022 年）を迎えるにあたって資料を募集しています。詳しくは ホームページに掲載されていますので、ご協力お願いいたします。
- ・維持費（年会費）の払込みを本会場でも受け付けます。ご利用ください。
- ・ラファエラ・マリア会では、使い勝手の悪い古いコピー機を使っています。不要にな

つ

たコピー機をお譲りいただける方の情報や安く手に入る等の情報をお持ちの方は、お知らせください。

- ・ラファエラ・マリア会のキャラクターのくまちゃんのお名前投票を本日まで行っています。ご投票ください。

※投票の結果、『ソル』（太陽）に決定しました。ありがとうございました。

◆ ご質問・ご意見

〈35 期 塩崎〉新会員に向けたお手伝いで、宛名シールの提供等は誰向けに、どういう形で行われるのか、よく分からなかったので、もう一度説明してください。

〈回答：陶山〉できれば二十歳になる時にサポートをして、学校に来やすくしてあげたいと思っています。往復はがきの印刷サポートや宛名シールを無償提供する等の特典をつけて、1 年目から維持費（年会費）を払っても良いと思っています。ただけるようにしたいと思っています。今、そのアイデアを考えている最中です。

皆様の方からも何か良いアイデアがありましたら、教えてください。

〈補足：織田〉会報誌送付以外の今の会員サービス（卒業 30 周年お祝金贈呈）は 30 年経たないといただけないので、多くの若い会員は、その間に学校や同窓

生

から気持ちが離れたり、関心が薄れてしまうことも多いと思います。そ

こ

で、まずは気軽にラマリョ館で同窓会を開いてもらえるようにサポート出来たら良いと思っています。例えば、二十歳を迎える期の同窓会を開

催

する場合、ご案内の往復はがきのテンプレートを用意し、忙しい幹事さん

ん

の代わりに印刷発送をしたり、宛名シールは無料にするなどのサポートを考えています。1 回開けば 2 回目以降は、勝手もわかり同窓会を開きやすくなると思います。また、会費の納付者が増えて収入がアップすれば、こういうサービスを二十歳の人だけでなく他の年代（30 代、40 代）にも広げていくことが出来ます。

また現在、約 25%を学校・在校生支援に支出している反面、同窓生同士

の親睦をはかるという面での、会員サービスが行き届いていない現状があり、この部分を手厚くしていきたいという思いもあり提案しています。学校・在校生支援と会員へのサービスのバランスをとらないと、なかなか

か

会費を払って頂けないのではないかと思います。

〈35期 塩崎〉 清泉女子大だと、卒業期ごとにホームカミングがあります。学校が同窓会を開いてくれて、自由に集まれます。そんなに人数も集まらないと思うので、このラマリヨ館を貸していただければ、気軽に集まれて楽しいかと思

〈32期 山口〉 実際に今、同窓会を企画していて、ハードルがいくつかありました。中でも一番困ったのが、先生方をお招きする際の住所や、お亡くなりになっている等の情報をどこに伺えば良いかが分からなかったことです。できれば事務局で把握しておいていただけると助かります。

〈回答：陶山〉 検討させていただきます。

〈3期 廣瀬〉 会則の変更は、今まで随分課題になっていたもので、すんなりのご賛同いただけて良かったと思います。維持費の支払開始が入会1年目からになることによって、収入がどのくらい増えるのか、減るのか、それによって同窓会の運営がどうなるのかを説明してください。

〈回答：織田〉 ご懸念の通り、入会1年目からどれくらいの方が払ってくれるかは、蓋

を

開けてみないと分かりません。今、維持費（年会費）をお支払いくださ

っ

ているのは対象者の16～18%で、かなり少ないのが現状です。来年度の予算計上に向けて納付率10%で見積もってみたところ、十分やっつけられる事が分かりました。積立金がこれ以上増えてしまうのでは？というご意見もあると思います。しかしながら、大きな工事に要する費用のこと

も

考えると、今迄通り2000円ずつ払ってもらいたい、というのが正直なところです。館内の工事に関しては、今後の課題箇所がいくつかあります。例えばロビーの大きなステンドグラスは、細かいヒビが入っており、危

な

い状態です。普通のガラスに交換するだけでもかなりの支出になります。ステンドグラスの来歴を考えた時、同じものをあつらえる事になれば、

更

に大きな金額が必要です。また、ラマリヨ館の絨毯の張替えもいずれ必

要

となります。古い建物の維持管理には、とにかく大金がかかります。支

払

った分を1年で無理ならば2年、3年と時間をかけて戻してゆき、次の工事に備えていつでも払えるようにきちんと残していかなければなりません。ラマリヨ館を保持するためにも、やはり2000円の年会費は必要だと考えています。

〈高倉校長先生〉先程、旧職員で数学科の江原先生がお亡くなりになったというFAXが届きました。7月7日永眠。93歳。葬儀は既に行われました。ご報告と共にお祈りしたいと思います。

13. 閉会あいさつ … 伊藤副会長（30期）